

# 富士の今と昔 ⑪

明治時代の石坂村です。右手に見える水車は、昭和の始めまでありました。その奥の森は、現在の吉原公園の西はずれになります。今では、わらぶき屋根の民家は、市内に3軒が残るだけです。



国久保から石坂方面を見る

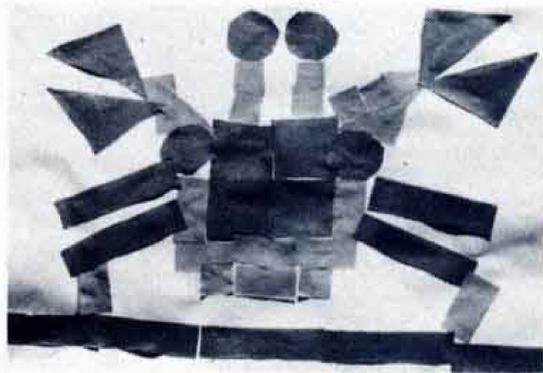
昔 明治の中ごろの石坂村 (写真提供 奈木盛雄氏)



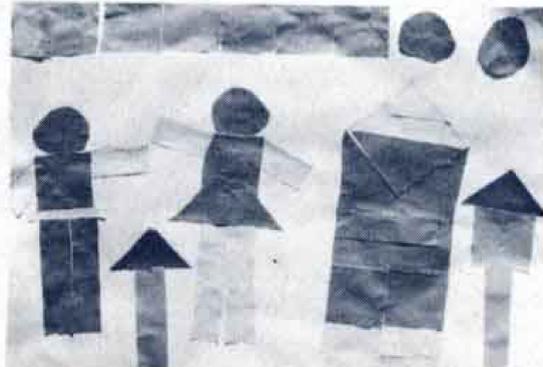
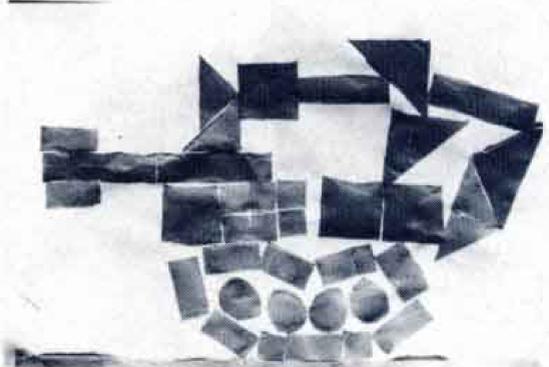
## ぼくの作品 わたしの作品



「かに」青木健彦君、  
「戦車」藤山哲志君、「家と女の子」内海宏実ちゃん。自分の好きな物を、切り絵で作りました。富士リズム幼稚園のお友だちの作品です。



たけひこ 青木 健彦 さとし 藤山 哲志 うつみ ひろみ 内海 宏実



# キャプテン 登場 ②

## 吉原工業高校 重量あげ部

文・林琢哉(三年)

▽インターハイで(春野広樹3年)



「重量あげ」それは孤独で厳しいスポーツです。そして他の華やかなスポーツに比べて、あまり日の当たらない、目立たない存在です。しかし、その面白さは経験した者にしかわからないだろうと思います。

現在3年生6人、2年生1人、1年生9人、計16人の部員で、部長の山崎君を中心にがんばっています。最近の成績は昨年の新人大会で見事団体優勝を飾り、ことしの東海4県大会には6人出場、インターハイには3人出場、国体には1人出場という結果を残しています。中でも副部長の春野君はインターハイでスナッチ競技2位(銀メダル)、ジャーク競技2位(銀メダル)、トータル3位(銅メダル)という素晴らしい成績を残しました。そして秋の国体ではスナッチ競技で惜しくも失格したもののジャーク競技では県高校記録を17年ぶりに更新する125kgをあげ1位になるという偉業を成し遂げました。

1、2年生はまだまだこれからが勝負です。勝っても負けても悔いの残らぬように努力を重ね、部の伝統と繁栄のためにもしっかりと頑張りたいと思います。